

障害を知り、共に生きる

山口県が推進している運動です！

あいサポート運動

誰もが、様々な障害の特性、障害のある方が困っていること、障害のある方への必要な配慮などを理解して、障害のある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践し、誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を皆さんと一緒に作っていく運動です。この運動を実践する方を「あいサポーター」といいます。



あいサポートバッジ
配慮を実践するサポーターが身に着けます



サポートマーク
配慮を必要としている方が身に着けます

あいサポーターを募集しています！

あいサポーターになるためには

日常生活において障害のある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けをする意欲がある方であれば、以下により、あいサポート運動の説明等を受ければ、誰でもなることができます。特別な技術の習得は不要です。



① 各職場や地域・団体などが開催する「あいサポーター研修」を受ける



② 各種講演会、イベント等であいサポート運動に関する説明等を受ける

あいサポーターになると

障害の主な特性や必要な配慮の内容をまとめたパンフレット「障害を知り、共に生きる」と「あいサポートバッジ」を受け取り、以下4つのことを実践していただきます。

- ① まず、障害について理解すること
- ② ちょっとした手助けや配慮をすること
- ③ あいサポートバッジをつけて声を掛けやすくすること
- ④ 「あいサポート運動」の精神を広めていくこと

お問合せ 学校法人YIC学院 〒754-0021 山口市小郡黄金町2番24号 TEL 083-976-8355
あいサポート運動推進事業は、山口県(健康福祉部障害者支援課)から委託を受けて実施しています。

職場や地域・団体などで「あいサポーター研修」を実施される場合は、チラシ裏面の研修申込書をご利用ください。